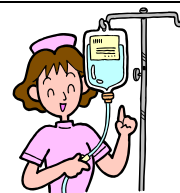


看護師



復職支援セミナーニュース

発行：セミナー実行委員会

2008年7月26日 第4回「看護師復職支援セミナー」を開きました。
今回は、全員が午前中、現場での研修に入りました。当日キャンセルが2名あり9名の参加となりました。新規の応募が6名でした。職員家族が2名参加しましたが、まだまだいらっしやるのではと思います。積極的な参加を呼びかけます。

研修参加者の内訳は次のとおりです。「病棟」に6名（6E・2名、6W・1名、5W・1名、5E・2名）「訪問看護」1名、「外来」2名です。



楽しく、交流が深まります。不安なもの「点滴・採血・注射」ですね。

日向管理医師からの挨拶があり、東葛病院の医療と救急患者及び救急車搬入件数などが話されました。午前9:30から現場に入り、各コースの特徴を生かした研修が行われました。午後は、恒例の全員での「注射・点滴」について学びました。いつも楽しく交流が出来る場としても重要な研修であると思います。

外来に入ったかたから、「システムマティックに動いており待ち時間が少ないのでは」の感想に、職員は「脂汗」。久しぶりに病棟での経験、新しい発見と記憶がよみがえってきた。外来での体験も是非したい。現在、整形の外来で仕事をしていますが、病棟で一から教えていただけたところでパートで日勤を探しています。子供が幼稚園で夏休みなど面倒をにてもらえない、などなど... 復職への意欲が強く感じられました。

当日研修を担当された職員のみなさん、参加者全員が感謝しておられました。ありがとうございました。

セミナーの成果を東葛病院7:1取得に生かします